

入院診療：2022年度 総数 453名

神経免疫疾患（多発性硬化症、重症筋無力症、慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー等）、神経変性疾患（筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病等）を中心に、神経内科領域の様々な疾患の患者さんの入院診療を行っています。

他院で診断や治療が困難な方も積極的に受け入れています。また、POEMS（クロウ・深瀬）症候群の患者さんが全国から集まっております。

主な疾患の症例数

多発性硬化症・視神経脊髄炎	93名
慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー	23名
ギラン・バレー症候群・フィッシャー症候群	6名
POEMS（クロウ・深瀬）症候群	13名
重症筋無力症	32名
筋萎縮性側索硬化症	43名
パーキンソン病・パーキンソン症候群	34名
特発性後天性全身性無汗症	42名

外来診療：2022年度 新患総数 1506名

予約制で新患患者さんの診療を行っています。神経内科領域の疾患を幅広く受け入れています。末梢神経疾患の患者さんが多いことが特徴です。セカンド・オピニオンのご依頼も多く頂いております。

主な疾患の症例数

末梢神経疾患	166名
機能性疾患（不随意運動・頭痛・てんかん）	207名
認知症	168名
脊椎・脊髄疾患	113名
神経筋接合部・筋疾患	119名
パーキンソン症候群	161名
脳血管障害	78名
運動ニューロン疾患	67名
自律神経疾患	35名
脊髄小脳変性症	46名

セカンド・オピニオン（12名）

POEMS症候群、ニューロパチー、脊髄症、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症など